

大豆田 亮 さん

MAMEDA Ryo

コース： ライフサイエンスコース(3年次編入学)

主 指 導 教 員： 坊農 秀雅 先生

インターンシップ先： 京都大学 iPS 細胞研究所

これまでに受けた経済支援： 卓越大学院授業料免除(2023年度～)



遠隔地からでも本格的な学びが可能

私は社会人学生として、博士課程後期に入学しゲノム編集先端人材育成プログラムを履修しており、普段は大阪で勤務しています。本プログラムでの研究内容は、次世代シーケンサーから得られたデータの解析手法の開発です。リモートで研究活動ができることに加え、本プログラムの授業の多くをオンデマンド・オンラインで受講可能となっていることが履修する決め手になりました。また授業料免除の支援をいただけることも大きな要因でした。研究面では、プログラムの履修開始前にもゲノム編集の研究に従事したことがあり、ゲノム編集に大きな関心をもともと持っていました。本プログラムでしか経験することのできない iPS 細胞研究所でのインターンシップや、ゲノム編集の倫理に関する講義、学会での発表などを通じて、ゲノム編集に関して以前よりも幅広い視点を身に付けることができたと感じています。

ある1日のスケジュール

(ライフサイエンスコース・社会人学生編)

08:30 | 出社

12:00 | 昼休みに授業聴講、
課題の実施・研究

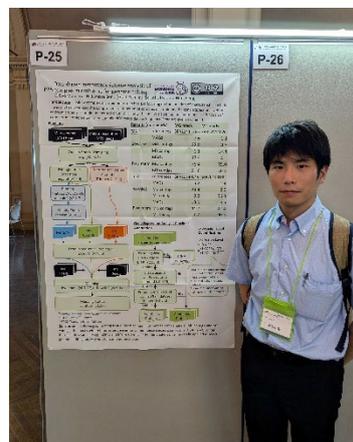
13:00 | 勤務

19:00 | 帰宅

21:00 | 研究



授業の多くがオンデマンドで聴講可能なので、時間も場所も選ばず学ぶことができます。



研究成果を日本ゲノム編集学会で発表しました。